

令和8年度 野七里地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

高齢化率は50%と非常に高くなり、相談件数も昨年度2000件を上回った。独居の世帯も増えており、地域で孤立を感じる住民も多い。また8050世帯や生活困窮世帯など複合的な課題を抱える世帯への支援も急務なため、包括支援センターが他の福祉分野の支援機関と連携し、課題の早期発見・早期介入につなぐ必要がある。また地域のさまざまな主体と協力し、地域ケア会議などを通して地域課題を共有していく。地区別計画に関しては、第5期が完成し計画を推進するにあたり4期までの課題である地域への周知に取り組むたい。日頃の活動が、地域の課題解決と計画の推進につながることをより多くの方に認識してもらい、個別で活動している団体や個人をつなげて一緒に計画推進に取り組む体制づくりを区・区社協と共に支援していきたい。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

— 具体的な取組内容 —

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--|
| ☐ | ■ | 昨年度より増えている地域で孤立しがちな8050世帯などの支援を念頭に、個別課題の解決と地域課題の共有を図るために、個別ケア会議と包括レベルのケア会議を行う。また高齢者支援機関以外の支援機関にも参加を積極的によびかけ、それぞれが顔の見える関係を構築していく。 |
| ■ | ☐ | 高齢化率も高い地域の中で、もしもの時に備え準備したいと考える住民も多く、必要となる前に介護保険サービスや終活に備えるための制度などについて講座を開催し、周知していく。また出前での講座も行い、包括支援センターが相談先であると周知をしていく。 |
| ■ | ☐ | 地域で生き辛さを感じている人たちが、安心して暮らせるために「おたがいさま」の気持ちでさりげなく見守り・支え合い、生き活きと生活できる居場所や活動・交流の場がある街づくりを、地区社協・計画の推進母体・上東地区支援チームと協働でおこなう。 |
| ■ | ☐ | 第5期地区別計画の推進と周知。計画の3つの柱を中心に、様々な場面で多くの人たちがつながり、関わり合う体制づくりを検討していく。 |
| ☐ | ■ | ボランティアの高齢化が進み、担い手の負担が大きくなっていることが危惧される。地域の活性化のため、新事業を通して、活動の場の提供や新たな人材発掘を行っていく。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	○地域住民に有益な情報を提供し、様々な選択肢から事業所やサービスを選んで頂けるよう最新の社会資源等の情報把握に努める。 ○介護保険事業所については利用者様にホームページや各種パンフレットを提示し説明を行い選択して頂く。	○個人情報取り扱いに十分注意し、個人情報チェック表を活用し個人情報紛失や漏えいが無いよう十分に留意する。 ○窓口、電話応対も個人情報漏えいが無いよう声の大きさや会話の内容についても個人が特定されないよう細心の注意を払って対応する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様自身の持つ能力を最大限活かし、地域の体操教室やサロン等の社会資源を使って生活が出来るよう、利用者様の自立支援を行う。	○ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるように、介護状態の軽減、重度化予防、自立支援を主に計画立案し、本人家族等へアドバイスと実行出来るよう支援する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤・主任ケアマネージャー)・社会福祉士1名(常勤)・看護師1名(非常勤)、事務員1名(常勤)	管理者1名(常勤・主任介護支援専門員) 介護支援専門員(常勤1名、非常勤1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	24,594,281	0	24,594,281	0	24,594,281	横浜市より
内 受領額	24,594,281		24,594,281		24,594,281	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	300,000	0	300,000	0	300,000	
内 印刷代	100,000		100,000		100,000	
内 自動販売機手数料	200,000		200,000		200,000	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	24,894,281	0	24,894,281	0	24,894,281	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	16,722,281	0	16,722,281	0	16,722,281	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	7,800,000		7,800,000		7,800,000	
内 社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 手当計	900,000		900,000		900,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他	6,668,281		6,668,281		6,668,281	
事務費	1,442,000	0	1,442,000	0	1,442,000	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	11,000		11,000		11,000	
内 消耗品費	400,000		400,000		400,000	
内 会議随い費	1,000		1,000		1,000	
内 印刷製本費	95,000		95,000		95,000	
内 通信費	270,000		270,000		270,000	
内 使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	8,400		8,400		8,400	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	220,000		220,000		220,000	
内 図書購入費	10,000		10,000		10,000	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
内 職員等研修費	15,000		15,000		15,000	
内 振込手数料	500		500		500	
内 リース料	170,000		170,000		170,000	
内 手数料	5,000		5,000		5,000	
内 地域協力費	35,000		35,000		35,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	181,100		181,100		181,100	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費は含まれておりません
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 その他			0		0	
管理費	4,956,000	0	4,956,000	0	4,956,000	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
内 清掃費	600,000		600,000		600,000	
内 機械警備費	200,000		200,000		200,000	
内 設備保全費	690,000	0	690,000	0	690,000	
内 空調衛生設備保守	130,000		130,000		130,000	
内 消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
内 電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 害虫駆除清掃保守	40,000		40,000		40,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	400,000		400,000		400,000	
内 共益費			0		0	
内 その他	966,000		966,000		966,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	24,594,281	0	24,594,281	0	24,594,281	
差引	300,000	0	300,000	0	300,000	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
自主企画事業 収支	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	0	200,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	191,600	0	191,600	0	191,600	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,160,159	0	29,160,159	0	29,160,159	横浜市より
内 受領額	29,160,159		29,160,159		29,160,159	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,374,344	0	6,374,344	0	6,374,344	横浜市より
内 受領額	6,374,344		6,374,344		6,374,344	
訳 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	250,000		250,000		250,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	150,000		150,000		150,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	30000		30,000		30,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
訳 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	36,148,503	0	36,148,503	0	36,148,503	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,526,503	0	29,526,503	0	29,526,503	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	19,100,000		19,100,000		19,100,000	
訳 社会保険料	3,730,000		3,730,000		3,730,000	
訳 手当計	2,445,000		2,445,000		2,445,000	
訳 健康診断費	40,000		40,000		40,000	
訳 勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
訳 退職給付引当金繰入額			0		0	
訳 その他	4,187,503		4,187,503		4,187,503	
事務費	2,425,000	0	2,425,000	0	2,425,000	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	5,000		5,000		5,000	
訳 消耗品費	350,000		350,000		350,000	
訳 会議旅費			0		0	
訳 印刷製本費	220,000		220,000		220,000	
訳 通信費	230,000		230,000		230,000	
訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
訳 その他			0		0	
内 備品購入費	170,000		170,000		170,000	
訳 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	110,000		110,000		110,000	
訳 職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
訳 振込手数料	200		200		200	
訳 リース料	460,000		460,000		460,000	
訳 手数料			0		0	
訳 地域協力費			0		0	
訳 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
訳 印紙税			0		0	
訳 その他			0		0	
その他	873,800		873,800		873,800	
事業費	1,914,000	0	1,914,000	0	1,914,000	法人本部経費は含まれておりません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	800,000		800,000		800,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
訳 その他			0		0	
管理費	1,727,000	0	1,727,000	0	1,727,000	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	800,000		800,000		800,000	
訳 清掃費	340,000		340,000		340,000	
訳 機械警備費	50,000		50,000		50,000	
訳 設備保全費	181,000	0	181,000	0	181,000	
内 空調衛生設備保守	40,000		40,000		40,000	
訳 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	15,000		15,000		15,000	
訳 害虫駆除清掃保守	11,000		11,000		11,000	
訳 駐車場設備保全費			0		0	
訳 その他保全費	95,000		95,000		95,000	
内 共益費			0		0	
訳 その他	356,000		356,000		356,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれておりません
内 訳			0		0	
支出合計	35,718,503	0	35,718,503	0	35,718,503	
差引	430,000	0	430,000	0	430,000	

自主企画事業費 収入	430,000	0	430,000	0	430,000	
自主企画事業費 支出	1,284,000	0	1,284,000	0	1,284,000	
自主企画事業 収支	△ 854,000	0	△ 854,000	0	△ 854,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

施設名:野七里地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収 入	介護保険収入			0	3,173		3,173	18,718		18,718			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	3,173	0	3,173	18,718	0	18,718	0	0	0	0	0	0
支 出	人件費			0	0		0	12,592		12,592			0			0
	事務費			0	352		352	1,895		1,895			0			0
	事業費			0	216		216	406		406			0			0
	管理費			0			0	0		0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	568	0	568	14,893	0	14,893	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	2,605	0	2,605	3,825	0	3,825	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	げんきっこひろば	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、集団生活に入る前の子どもが社会性を身につける場として、また、ボランティアを通じた地域との交流を目的とする。	3:養育者及び乳幼児	5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。季節の行事を取り入れて親子でゆっくりつろぎながら、情報交換の場や相談の場としてまた同世代の子どもと関わる場として利用してもらう。毎週金曜日開催。	0	0	0	0
2	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。新たなボランティア発掘も目的の一つ。	1:高齢者	5	区内7館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。シニア世代の地域デビューのきっかけ作りまたは、自身のボランティア活動の励みとして活用してもらう。3月上旬実施予定。	0	0	0	0
3	ほのぼのコンサート	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代や環境の違う人達の交流を目的としたコンサート。世代を超えて楽しい時間を過ごす為の居場所づくり	5:地域	1, 2, 3, 4	近隣保育園・貸室利用団体・近隣の介護施設・わ～くくらぶさかえのみなさんと近隣の方があつまって、コンサート(音楽)を通して交流を深める。9月開催予定。	0	0	0	0
4	福祉教育	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	支援や配慮が必要な方達に向けて、正しい理解とその対応方法を知り、「福祉」について考えてもらう。高齢化率の高い地域柄、認知症の事を知り、どういふ対応をすればよいかわ自分達で考え答えを見つけるよう促す	4:子ども・青少年	5	今年度は、庄戸小と上郷中学で認知症を通して地域の課題について考えてもらい地域の中で誰もが安心して暮らせるようにするにはどうすればよいかを考えてもらう場としたい。	0	0	0	0
5	のしちり散歩	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	豊かな自然に恵まれた、栄区周辺を巡る。地福計画の「地域とのつながりを通じた健康作り」をめざす。参加者同士の交流から新たな仲間作りもめざす。	5:地域	1	栄区周辺を自然に触れながら、また歴史を感じながら歩き、健康な身体と介護予防をめざす。	0	0	0	0
6	お花見散歩♪～お花をみながらゲームウォーク～	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	春の花をながめながら、ケアプラザ周辺をウォーキングする。子ども達も楽しめる様にポイント毎の文字を繋げるクイズを行いながら、普段あまり足を運ばない場所をめぐり、わが街の良さをしってもらう。	5:地域	4	栄区のオープンガーデン開催にあわせて、地域をめぐる。上郷地区センター・矢沢コミハ・翠風葬と共催	0	0	0	0
7	山野草とお花を楽しむ会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ゆっくりとしたペースで歩きながら、健康作り、フレイル予防と仲間づくりを目的とする。	5:地域	1	横浜自然観察の森でお花に詳しい地域の方達の説明を聴きながら、また、おしゃべりをたのしみながら、ゆっくり散歩する。	0	0	0	0
8	公園deお気軽健康体操	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の主に高齢者に向けた健康づくりとフレイル予防が目的。近くの公園にある健康器具の正しい使い方を学び、手軽にできる方法を学ぶ。	5:地域	1	公園にある健康器具の正しい使い方をまなび、自分達で気軽に健康作りの体操ができるようにする。	0	0	0	0
9	第4月曜日はポッチャの日	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通して、健康作りや仲間作りを行う。老若男女問わずできるスポーツを楽しみながらプレイし、仲間作りや試合に出場する事で生きがいづくりを目的とする。	5:地域	1	毎月第4月曜日を「ポッチャの日」として、開催。試合形式で練習をする。また、ここから有志が集まってチーム「ポッチャん」を結成。区の大大会などの優勝をめざす。	0	0	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
10	小さなアーティスト展	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある方々が、自由に表現できる場を作る事が目的。作品を多くの方達に見てもらう事で地域との繋がりがや障がいについての理解を広げる事を目的とする。	2:障害児・者	5	栄区内地域ケアプラザ7館の地域活動交流コーディネーターと栄区社協、リリスとの共催で、区内の個別支援級や特別支援学校、障がい施設の方達の作品を展示する。	0	0	0	0
11	編み物広場	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味の手芸を活かして、地域貢献の場を作る。昨年度から取り組んでいる認知症マツの作成をはじめ、編み物を通して地域の方達に向けて福祉保健活動をする場をつくる。	5:地域	1	地域から寄付してもらった毛糸を使って、地域で使える作品を作る。誰かの為の製作を通して、福祉保健活動のきっかけづくりを行う。	0	0	0	0
12	野七里あじさいCAFÉ	令和5年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	上郷あじさい祭りに併せて開催。地域の方達の集いの場の提供と、貸室利用団体やボランティアの活動の場をつくる	5:地域	1, 2, 3, 4	貸室利用団体の発表や作品展示などと共にボランティアの入れるコーヒーとお菓子で地域の方達の交流の場をつくる。	0	0	0	0
13	小学生の保育士体験	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の職業体験。子どもの数の少ない地域で、小さい子供の面倒を見たり、一緒に遊んだりする事で自分より弱い人を大切に思う気持ちを育む。さらに、将来の職業についても考えるきっかけ作りをおこなう。	4:子ども・青少年	5	近隣の保育園で、半日保育士と一緒に子ども達の面倒をみたり、一緒に遊んだりして過ごす。	0	0	0	0
14	上郷東ふくしほけんまつり	令和4年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	第5期地福計画の周知と団体の活動内容の周知を行い、福祉について興味をもってもらう。さらに、一緒に活動する人材の発掘もめざす。	5:地域	1,2,3,4	地福計画の核となる分科会の活動紹介をメインに、サロンや各種団体、行政、などと連携をとりながら、楽しみながら地域活動を知ってもらう工夫を行う。	0	0	0	0
15	陽だまりカフェ	令和6年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症になっても、地域の理解と協力で継続した活動の場をつくと共に、認知症のあるなしにかかわらず、誰もが集える居場所作りを目的とする。	5:地域	1・2	地域の誰でも参加できる集いの場として開催。認知症に関する講座を行ったり、モノづくりのイベントや音楽鑑賞など、様々なイベントをおこなう。	0	0	0	0
16	姿勢を正して らくらくボールウォーキング	令和8年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	ボールウォーキングの効果(姿勢改善・筋力強化・転倒リスク低減など)による、介護予防と地域を歩くことによって、地域のよさを再発見してもらう。また、昨年度の事業から自主化した団体の福祉保健活動の場も兼ねる	1:高齢者	5	全2回で年に数回、講師による正しいボールの使い方、歩き方を学んだあと、実際に地域を散策する。自主化した貸室利用団体にも協力してもらい、講師のサポートをお願いする。	0	0	0	0
17	ボランティア交流会	令和6年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	自主事業を通してボランティア活動を始めたボランティアさんのモチベーションアップと今年度1年の感謝を込めて開催。	5:地域		活動の紹介と、ご自身の特技を披露してもらう。日頃あまり顔を合わさないボランティア同士の交流をめざす。	0	0	0	0
18	のしちり歌広場	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナがあけて、中断していた歌の事業を再開。地域の方達の集いの場と、貸室利用団体の福祉保健活動の場として開催する。	5:地域	1	貸室利用団体の演奏に併せて、歌を唄う。途中で休憩をはさんで、参加者や演者との交流をしながら、楽しい時間を過ごす。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）			3：養育者及び乳幼児
				4：子ども・青少年
				5：地域
				6：事業者
				7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
19	のしちりぷらっと茶々処	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方達が、気軽に立ち寄れて話ができる場所づくりとボランティアさんの活動の場づくりが目的。引きこもり防止と地域との交流や生きがい作りを目指す。	5:地域	1	ボランティア団体「野七里茶々部」が、偶数月の第4木曜日にコーヒーとお菓子を提供。地域の方達が自由に出入りできる地域カフェを運営してもらう。	0	0	0	0
20	かぎ針で編もう！自分だけのスマホホルダー	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小中学生の夏休みを利用した編み物教室。自主事業参加者に地域に向けたボランティア活動の意識を持ってもらう事と、子ども達へのケアプラザの周知を目的とする。	5:地域		自主事業編み編みの会の参加者を講師に子ども達にバッグを編んでもらう。	0	0	0	0
21	子ども～大人までみんなで楽しもう「ポッチャ」体験★試合	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老若男女、障がいのあるなしに関わらず参加できるポッチャを通して、多世代交流を目的とする。	5:地域	1・4	上郷地区センターで、性別・年齢関係なくチーム対抗の試合を行い優勝チームを決定する。	0	0	0	0
22	レコード鑑賞会 ザ・ドーナツ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	レコード鑑賞会を開催し、若いころ聞いたレコード音楽をみんなで聴く。地域参加の機会の少ない高齢者特に男性の方が集う居場所づくりを目的とする。	1:高齢者	2・5	地域の方の寄付で集まったレコードを渡し、ボランティアが淹れたコーヒーを飲みながら鑑賞する会。年3回開催。他に依頼のあったサロンに向いて鑑賞会を開催する出張レコード鑑賞会も行っている。	0	0	0	0
23	行政書士相談会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見、消費者被害、相続、遺言などの相談を行政書士が住民向けに個別に対応し、権利擁護支援を広げていくことを目的とする。	5:地域	1	地域の行政書士が所属するコスモス成年後見サポートセンター協力の下、毎月第3土曜日に1回30分無料相談会を開催する。	0	0	0	0
24	権利擁護相談会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区社会福祉士分科会が行う共催事業。司法書士と行政書士に協力を依頼し、個別の相談会を行い、栄区全体で権利擁護支援を広げていく。	5:地域	1	司法書士会と行政書士会に協力してもらい、30分の個別の相談会を月替わりで開催。担当地域以外の住民からの相談も受け付ける。	0	0	0	0
25	ろばカフェ(介護者の集い)	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士が悩みなどを共有し、孤立・孤独を抱えることにならないようにしていく集いの場。キャラバンメイトにも協力を依頼し、介護者の悩みについて適切なアドバイスが出来る専門家の講座などに繋げるようにする。	5:地域	1	年間に2回～4回開催した。そのうち1回は陽だまりカフェと同時に開催し、当事者と家族が同じ時間を過ごせるように行う。	0	0	0	0
26	知っておきたい最近の葬儀事情	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度行った葬儀の基礎知識の講座に続き、終活に向けて必要な知識を住民に対して深めてもらう。また昨年度のアンケートでも要望の多かった最近の葬儀のトレンドを紹介していく。	5:地域	1	昨年度に続きセレモールの職員による葬儀の講座。土曜日に開催し、シニア層以外の住民の参加を促す。	0	0	0	0
27	消費者被害対策講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費被害増えている昨今、予防するための方法や対策を地域に周知し、自助や共助を深めていく講座。	5:地域	1	消費生活センターの職員を講師に、地域住民向けに講座を行ってもらう。	0	0	0	0
28	終活講座法律編	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	本人の意思決定支援のため、相続や遺言など必要な終活の法的に関する講座を行う。成年後見制度の法改正も今後予定されており、今できることを地域に周知していく。	5:地域	1	法律士業の専門職による終活講座。例年権利擁護に関する相談は増えており、継続的な周知が必要であり、今年度も行っていく。	0	0	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（２と３）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
29	おひとりの終活	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	2025年を過ぎ、独居の方が増えていく地域で、独居になった際に準備しておくべきことをわかりやすく講義をしていく。	1:高齢者		5 終活支援の専門家に依頼し、おひとりの終活準備について住民に周知啓発していく。	0	0	0	0
30	虐待防止出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待の早期発見のために、サービス事業所に向けて出前の講座を行い支援者に対して適切な通報ができるように周知する。また居宅事業所向けに講座を行う。	6:事業者		5 例年同様、サービス事業所向けに出前の講座を行い、居宅事業所向けに集合講座を行う。包括社会福祉士と支援事業所の顔の見える関係を構築していく。	0	0	0	0
31	こころの相談会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で精神的な課題を抱える住民向けに生活支援センター職員による傾聴と支援を目的とし、必要の際は継続的に支援をしていくことを目的とする。また地域に対して生活支援センターの周知も目的とする。	5:地域		1 住民からの相談や支援者からの相談を個別に生活支援センターの職員が60分行う。開催は不定期で随時開催とする。	0	0	0	0
32	タネだんごを作ろう	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域の人と一緒にタネを植えて育てることで、つながり・見守りの場となる。また、園芸を通して集まった人たちには、ボランティアとしての活動(野七里園芸部)も期待する。	5:地域		1 講師の指導のもと一緒にタネだんごを作り、植えて成長を見守る。園芸を通して地域のつながりで見守りの輪を広げていく。	0	0	0	0
33	ワンコと一緒にみまもり隊	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	犬の散歩が地域の見守りに役立っていることを伝え、意識を持っていただく。飼い主同士がつながり見守っていく。飼い主が高齢、飼い犬が高齢犬になることも含めて一緒に考えていく。	5:地域		1 犬の散歩が地域の見守りにつながっていることを伝え、見守りの意識をもって散歩していただく。また、相談窓口であるケアプラザの役割を地域の人に知っていただく。通年隊員を募集。	0	0	0	0
34	和・もんぺっ!	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	裁縫の得意な認知症の方も含めた地域での活動の場づくり。地域の裁縫の好きな方と一緒に活動することで、生きがいづくり・見守り・交流を図る。	1:高齢者		5 最初は着物のリメイクとして、タンズで眠っている着物やご寄付頂いた着物から、昔ながらのもんぺを作る。集まった人達で自由にリメイク作品を作り、地域に還元していく。(チームオレンジ事業)	0	0	0	0
35	認知症音楽療法・体験講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢化が進み、認知症予防に対しての意識も徐々に高まっている。音楽療法は日本ではまだ確立されていないが、フランスで行われている療法を実際に体験する機会とする。	1:高齢者		フランスの音楽療法の国家資格を持つ講師による、1回45分の講座。歌唱、リズム、運動を取り入れた内容。講師の帰国に合わせて企画。	0	0	0	0
36	イージー体操	平成24年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が自分の生活を継続するための運動を定期開催する。ケアプラザに自分の足で通う事で、スタッフとの交流も状況確認となる。	1:高齢者		月4回の定期開催。専門の指導員に依頼。椅子に腰かけて行う運動だが、全身の動きに繋がっている。	0	0	0	0
37	のしちり健康作り体操	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	姿勢改善と認知症予防のコグニサイズで、山坂の多い地域で自分らしく生活を続けられる様にとの目的が主。ケアプラザと上之町内会館で行う事で通い易くしている。	1:高齢者		ケアプラザ月2回。上之町内会館月1回。全身の関節と筋肉をほぐすエクササイズとコグニサイズで脳を刺激している。	0	0	0	0
38	栄養講座	平成27年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	体調を整え、健康的に生活が出来る様にする事を食を通して学ぶ。	5:地域		1 女子栄養大学の講師による講座と実技、試食、上郷地区センターとの共催。年1回で、3月に実施。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3	2：福祉保健活動に発展させることを	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		ねらいとした事業	7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
39	のしちり&かみごう寄席	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	日頃あまり活動に参加していない人や、出来難い人にも気軽に来てもらえる様に企画。	5:地域	1	落語を中心とした演芸を楽しむ。地域の様々な人達に来てもらえる様に、上郷地区センターと共催とする。年1回。	0	0	0	0
40	医療講座	平成24年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	日頃気になっても医療関係者に聞く機会がない内容について、講座に参加する事で情報を得る。	5:地域	1	歯の健康維持について、歯科医に講座を依頼する。	0	0	0	0